

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書を良くお読みの上、正しく組み立ててお使い下さい。また本書は、いつでもご覧いただけるように保管して下さい。

## ⚠ 警告

- 取り付けを誤ると重大な事故につながる恐れがあります。  
下記の異常がある場合はご使用を中止してください。
- 組み付け後1か月～2か月ぐらいは、ネジ類のゆるみなどが生じる場合があります。取付部を確実に締め、頻繁に確認してください。  
また、異常を感じた場合は、必ず点検を実施してください。
  - スタンドの回転部は、定期的に油をさしてください。  
また、雨にぬれた後、動きが悪くなった場合、作動時に異音が発生したら油をさしてください。  
その際に他の部分に油が付かない様に注意してください。

## ⚠ 注意

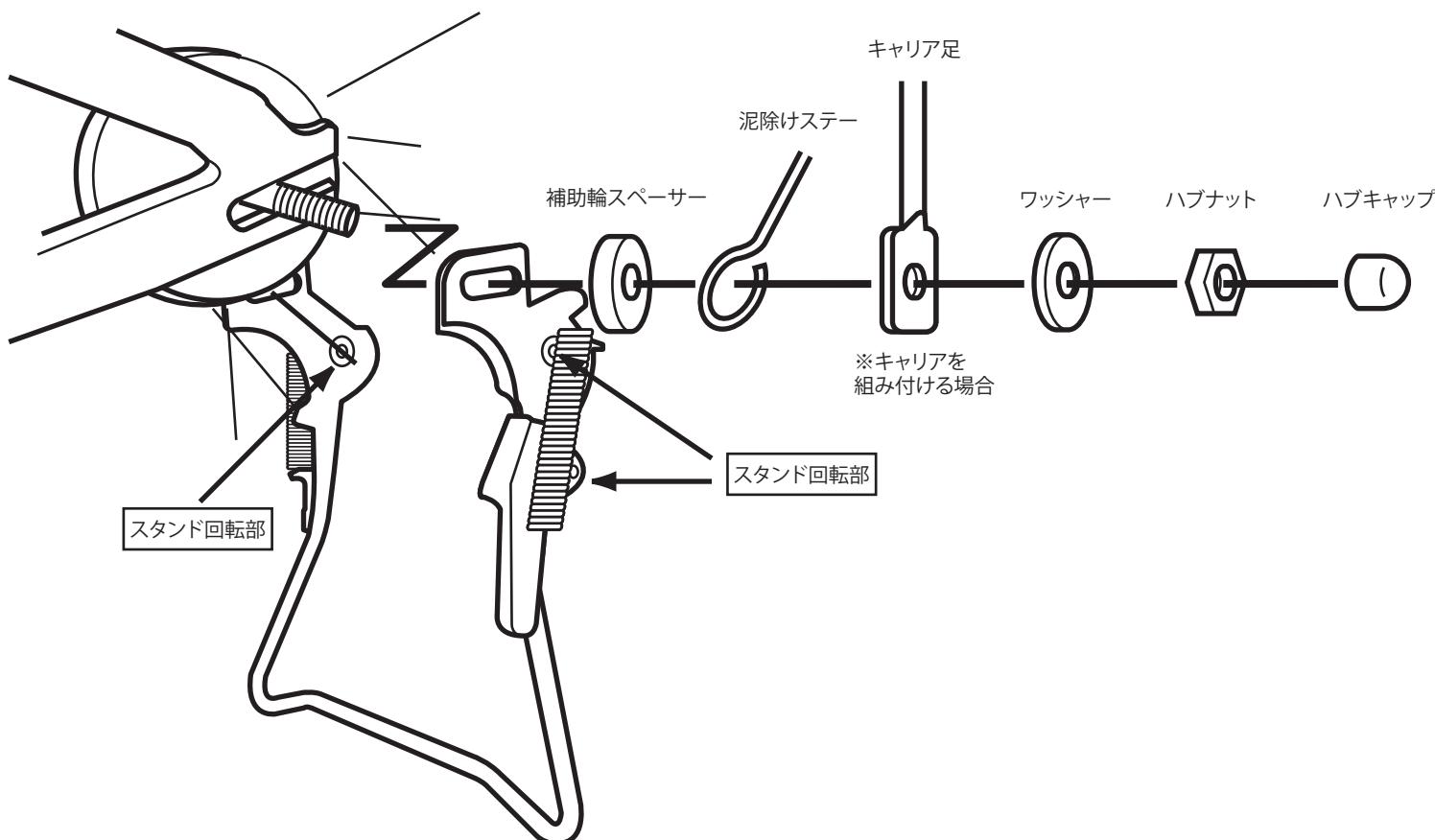
- 取り付けを誤ると傷害を負ったり、自転車を破損する恐れがあります。
- ご使用時は安全のため大人の方が付き添ってください。
  - 取り付けは必ず下記手順で専門知識を持った方が行ってください。

### パーツリスト (組み立て必要工具: 15mmレンチ・マイナスドライバー)

番号	部品名	イラスト	数量
01	スタンド		1個

## 取り付け手順

- ①左右のハブキャップを外す。(外し難い場合は、ハブキャップとハブナットの間にマイナスドライバーをこじ入れ、外してください。)
- ②左右のハブナット、ワッシャーを外す。(15mmレンチ使用)
- ③ハブ軸から左右の泥除けステー、補助輪、補助輪スペーサーを外す。  
※キャリアが組みつけてある場合はキャリア足も外す。
- ④スタンドを図の順番に取り付け、ハブナットで仮止めする。  
もう一方も同様に取り付ける。
- ⑤左右のハブナットを均等にしっかりと締め付ける。(締め付けトルク数値 30～35N・m)  
※片側のみ一気に締め付けず、左右交互に少しづつ締め付けていく。
- ⑥ハブキャップをはめる。



## 注意点

- ①後車輪が元の様にスムーズに回転しますか?
- ②スタンドを立てたり、ハネ上げたりして作動テストを行ってください。
- ③ハブナットの締め付けをもう一度点検してください。

作動テスト実施後  
(締め付けトルク数値 30～35N・m)

紙 : 取説

袋 : 袋

作成年月→201301